

平成25年度群馬ふるさとづくり賞 応募団体募集！！



「群馬ふるさとづくり賞」は、群馬県内で独自の優れた地域づくり活動に取り組んでいる団体を顕彰するものです。受賞団体については、(財)あしたの日本を創る協会主催「あしたのまち・くらしづくり活動賞」に推薦いたします。地域づくり・くらしづくり・ひとづくりに取り組んでいるみなさんの地域活動をレポートにして、ぜひご応募ください。

1. 対象団体について

地域住民が自主的に結成・運営している団体、または地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む商店街や学校等で、地域に即した発想・方法などにより地域づくり・くらしづくり・ひとづくり活動に2年以上取り組み、大きな成果をあげて活動している団体。

2. 応募について

(1) 提出書類（各2部ずつご提出ください）

- ① 応募用紙
※応募用紙は、協議会 HP (<http://www.pref.gunma.jp/04/b1510056.html>) からダウンロードできます。
- ② 応募レポート（活動記録と現在までの成果を4,000字以内でまとめてください。）
※レポートの様式はA4、横書き、1枚あたり1,200字（30列×40行）としてください。
- ③ 写真（活動の様子が分かる写真を3枚程度ご提出ください。）
- ④ その他資料（ポスター、チラシ、新聞記事、発行誌等）

(2) 提出期限

平成25年4月26日（金）

(3) 提出先

群馬県地域づくり協議会（〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県企画部地域政策課内）

3. 審査・発表について

(1) 審査方法

- ・「主体性」「地域性」「継続性」を観点に審査を行い、「群馬ふるさとづくり賞」1点、「群馬ふるさとづくり奨励賞」若干点を決定します。
- ・応募団体には、5月頃にプレゼンテーションを行っていただきます。
- ・応募団体多数の場合は書面にて一次審査を行います。

(2) 結果発表・表彰等

- ・審査結果は6月中に応募団体に通知いたします。
- ・受賞団体は、地域づくり協議会総会で表彰を行い、賞状・盾・記念品を贈呈いたします。
- ・受賞団体を(財)あしたの日本を創る協会主催「あしたのまち・くらしづくり活動賞」に推薦いたします。

これまでの群馬ふるさとづくり賞受賞団体

これまで数々の地域づくり団体が「群馬ふるさとづくり賞」を受賞してきました。
過去3年間の群馬ふるさとづくり賞受賞団体をご紹介します。

H22. 宮田ほたるの里を守る会（渋川市）

地域の財産であるホタルを保護するため、農業用水路の整備や下草刈り、カワニナの養殖などを行っています。また、水中生物体験学習やカワニナ捕獲放流体験を行うなど、子どもたちを対象に体験を主体とした環境学習を実施しています。

👑 受賞ポイント

「子どもが主役」という考えのもと、体験を主体とした環境学習を行うほか、地元住民や商店を上手く巻き込んだホタル祭りなどのイベントを開催し、地域が一体となった活動が行われている点が高く評価されました。



H23. 光のページェント実行委員会（伊勢崎市）

ろうそくやオリジナル灯ろうと地域遺産のライトアップを組み合わせた「光のページェント いせさき燈華会」など“市民で創る新たな地域づくりイベント”の開催により、地域文化の創造と地域の魅力を発信することを目指して活動しています。

👑 受賞ポイント

地域の歴史的な資源と光を上手く絡ませることで、地域住民が楽しみながら郷土愛と誇りをはぐくむ役割を果たしている点や、市民団体相互の連携による地域コミュニティの充実などが高く評価されました。



H24. 桐生からくり人形芝居保存会（桐生市）

全国的に絶滅してしまった人形芝居を復元するため、桐生からくり人形芝居館での上演や移動舞台公演を行っています。その他、子どもたちを対象とした「からくり人形芝居実習体験」・「モノづくり教室」の実習体験を行うなど、精力的に活動しています。

👑 受賞ポイント

地域の伝統文化の継承に対する地道な努力が高く評価されました。また、県内外への出張公演を行うなど、積極的に活動を展開している点についても、「群馬県をアピールする頼もしい存在である」との声が聞かれました。

